

資 料 提 供	
令和5年9月8日	
担当課(担当者)	健康医療局健康政策課(山根・田中)
電話番号	平日 0857-26-7227 土日祝日 080-1933-3351

「熱中症警戒週間」発表及び直近の救急搬送状況を踏まえた注意喚起

鳥取県の向こう1週間の予想最高気温で30℃を超える日が5日以上予測されているため、鳥取県内全域に「熱中症警戒週間」を発表します。(今年度12回目)

また、直近の救急搬送状況を踏まえ、下記のとおり、ホームページ等を通じて県民へ注意喚起を行います。

記

1 「熱中症警戒週間」発表

- (1) 発表日 9月8日(金)
- (2) 警戒期間 9月9日(土)～翌週金曜日までの7日間
- (3) 発表基準 鳥取地方気象台が発表する向こう1週間の県内予想最高気温が30℃を超える日が5日以上予測される場合
※向こう1週間で30℃以上が予想される日 → 9月9日～9月15日(7日間)
- (4) 発表機関 鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課

2 直近の救急搬送状況

- (1) 先週金曜日以降の死亡・重症事例(死亡0件、重症0件) → 今年度累計 死亡3件、重症24件
- (2) 先週1週間(8月28日～9月3日)の搬送状況 ※ () は昨年同期
救急搬送人員数 30人(7人)
世代別 高齢者14人(5人)、成人8人(1人)、少年8人(1人)、乳幼児0人(0人)
症状別 死亡0人(0人)、重症0人(0人)、中等症15人(4人)、軽症15人(3人)
- (3) 今年度(4月3日～9月3日)の搬送状況 ※ () は昨年同期
救急搬送人員数 611人(509人)
世代別 高齢者374人(302人)、成人158人(141人)、少年75人(63人)、乳幼児4人(2人)
症状別 死亡3人(1人)、重症24人(13人)、中等症245人(228人)、軽症338人(262人)、
その他1人(5人)

3 県民の皆様への注意喚起

- ・9月に入っても熱中症の疑いで搬送される方がおられ、その人数は昨年同期を上回っています。朝晩は涼しくなってきましたが、来週も例年より暑い日が続くことが予測されていますので、自分の身を守り、家族や周囲の命を守るため、熱中症対策を心がけてください。
- ・高齢の方が日中に一人で屋外に出られて熱中症になり、発見が遅れて死亡・重症化する事例が相次いでいます。高齢になると温度に対する感覚が弱くなり、自覚症状が現れないうちに熱中症になる危険があります。特に高齢の方は暑い時間帯の外出をできるだけ避け、周囲の方も意識的に声かけを行うようにしましょう。
- ・こまめな水分・塩分補給を行うとともに、適度な休憩を心がけましょう。
- ・屋内にいても熱中症で救急搬送される事例が多くあります。昼夜を問わず、エアコンや扇風機を上手に使用して室温調節し、こまめに水分補給しましょう。
- ・体調がすぐれないときは、家族や近所の方にそばにいてもらいましょう。
- ・疲れや睡眠不足、朝食抜きは熱中症になりやすくなるので、日頃から健康管理を心がけましょう。
- ・無理のない範囲で軽い運動や入浴で意識して汗をかき、体を暑さに慣れさせましょう。